

アサダメッシュ株式会社

世界最精細金属メッシュで最先端の エレクトロニクス業界を席巻



職人が機械で織っているメッシュを目視確認している場面

海外
発注可
企画力
自信有
オンリー
ワン技術

業務内容

世界シェア70%、スクリーン印刷用超高精細メッシュ

液体や気体、粉体などの濾過や分級、ふるい分けに使う高精細金属メッシュのほか、JIS試験ふるいメッシュ、エレクトロニクス向けスクリーン印刷用メッシュが事業の柱。特にスクリーン印刷分野においては、微細チップ部品の製造に不可欠な超高精細メッシュで世界シェア70%を獲得する。スクリーン印刷は他の競合技術と比べ、ペーストなどの排出がゼロという環境に優しい技術で、近年その工程能力の高さが見直されている。メッシュの高密度化とともに、細径化するワイヤーの強度物性も引き上げ、塑性変形を起こさない耐久力の高いメッシュを各種ラインアップする。



製造したメッシュ製品

強み

「企業は人なり」

不可能を可能にしてきた確かな技術開発力と、何事にも一致結束して取り組む姿勢が真骨頂で、新たなメッシュ開発の最前線に常に居続けるために、営業力・技術開発力を高めてきた。超極細金属ワイヤーをサブミクロンレベルで精緻に織り上げる技術には自信があり、オンリーワン商品を多数保有している。積層セラミックコンデンサー（MLCC）向け薄膜・高精細印刷用に、線径が12μmで1インチ当たり900本という世界最高精細の金属メッシュを開発した。品質と環境のISOは日本と中国の事業所で取得する。改善活動とコン

設備強化

スクリーン印刷の一貫設備を保有

プライアンス意識の強化を図り、日中の両工場間の相互技術交流によって、切磋琢磨しあう関係を醸成している。

今後の展望

中期3カ年計画を推進

国内主力の鹿児島工場（鹿児島県薩摩川内市）には、メッシュの製網だけでなく、主要分野のスクリーン印刷技術において、製版から印刷、分析までを可能にした一貫設備を保有する「次世代研究所」を平成16年に設立した。印刷資機材やペーストメーカーと連携し、大学や各種研究機関とのプロジェクトを推進する。環境排出ゼロという極めて工程能力の高いスクリーン印刷技術の、国内外へのさらなる普及を目指している。

平成28年度を最終目標年度とした中期3カ年計画を推進する。平成26年に開設40周年を迎えた鹿児島工場の刷新計画を段階的に進め、さらにクリーン度を高めた安全で快適な工場を実現する。中国蘇州にある生産工場も能力を極大化し、高付加価値製品を高効率、高歩留まりで生産できる体制を確立する。研究開発能力強化のため組織をてこ入れし、専用設備製造のための新会社を設立し、生産技術力を強化する。また営業技術サービスの国際標準品質化、産学連携活動も強化し、メッシュ技術と総合プロセスサポートによって、顧客の工程技術の底上げを図り、ブランドのさらなる浸透と関連市場の拡大成長を目指している。

COMPANY PROFILE

アサダメッシュ株式会社

全国25

ISO 9001
ISO 14001

当社の歴史

昭和15年松原市に浅田金網製造所として創業。防虫網やすき網、ざる、試験ふるいなど各種金網の製造を手がけ、その後高強度超極細線を用いた高密度特殊金網製造へと技術を進化させました。昭和36年以降スクリーン印刷分野に参入し、ガラス瓶印刷を皮切りに、電子回路基盤、微細チップ電極、太陽電池パネル、タッチパネルなどのエレクトロニクス分野において、無くてはならない超高精細スクリーンメッシュを提供しています。

「品質至上」をモットーに、社員一丸となって皆さまのニーズにお応えします。

代表取締役社長 浅田 英明さん



■主な事業内容
スクリーン印刷用、濾過用、試験ふるい用、シールド用など超極細線金属メッシュの製造・販売

■主な取引先（納入先）
ふるい・フィルター装置メーカー、スクリーン製版会社、電子部品メーカーなど

住所／〒580-0015
松原市新堂
4-23-7
TEL／072-334-0550
FAX／072-333-1299
創業／昭和15年3月
設立／昭和47年8月
資本金／8,000万円
従業員／184名

<http://www.asada-mesh.co.jp>